



創立150周年記念式典が行われました

11月1日に、女池小学校体育館で、たくさんのご来賓をお迎えして、「創立150周年記念式典」が行われました。

今回は、3年生の子どもたちが総合的な学習の時間で学んだ「女池小学校の歴史」の発表、全校の子どもたちによる「お祝いの呼び掛け」など、子どもたちが主役の式典でした。

実行委員長の佐藤雅之、女池コミュニティ協議会会長の挨拶の中で「女池小学校は、これから、160周年、170周年と続きます。創立200周年のときには、今度は皆さんが中心となって、立派な式典を行ってください」と激励をいただきました。

女池小学校の歴史の1ページが刻まれた一日となりました。

女池小学校がますます発展するように、みんなで力を合わせようという気持ちになりました。

<次第>

オープニング 「鳥屋野潟・桜」「鳥屋野潟の夏」「鳥屋野潟・秋の光と影」上映

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1 開式の言葉 | 6 女池のいまむかし (実行委員長) |
| 2 国歌斉唱 | 7 女池小の歴史 (第3学年児童) |
| 3 校長式辞 | 8 お祝いの呼び掛け～校歌合唱 (全校児童) |
| 4 実行委員長挨拶 | 9 閉式の言葉 |
| 5 祝電披露・来賓紹介 | |



校長式辞



実行委員長挨拶



ご列席いただいた来賓の皆様

女池小学校は今年

150周年



3年生の発表
全校参加型の「女池小歴史クイズ」です。



創立150周年に関わるイベントは、これで一区切りですが、子どもたちの活躍は続きます。

これからの女池小学校の教育活動について

6月に行われたアンケート（インターネットでの回答）に、多くの保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。併せて行った児童アンケート（女池っ子アンケート）も含めて、結果と今後の取組についてお知らせいたします。

お読みいただき、当校の教育活動にご理解ご協力をいただけますようお願いいたします。

はじめに

当校の教育活動は、教育目標「寛く 剛く 賢い子」、重点目標「未来に生きる力を自ら身に付けていく子ども」に基づいて学校教育ビジョンを定め、各種の活動を行っています。

そして、年2回（6～7月、11～12月）のアンケートの結果を生かし、さらなる充実を図ることにしています。

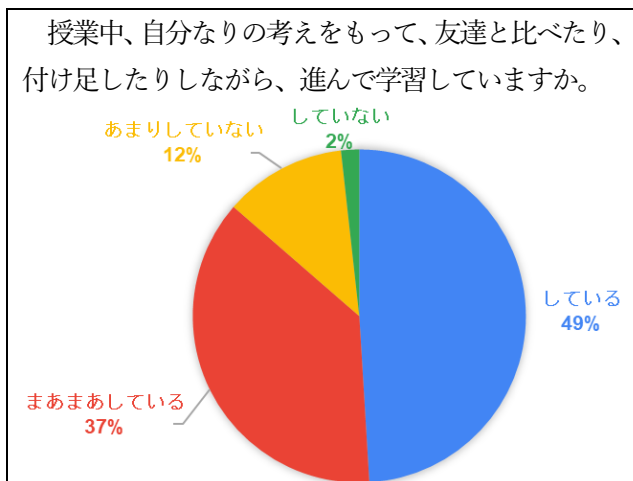
<令和5年度 学校教育ビジョン>



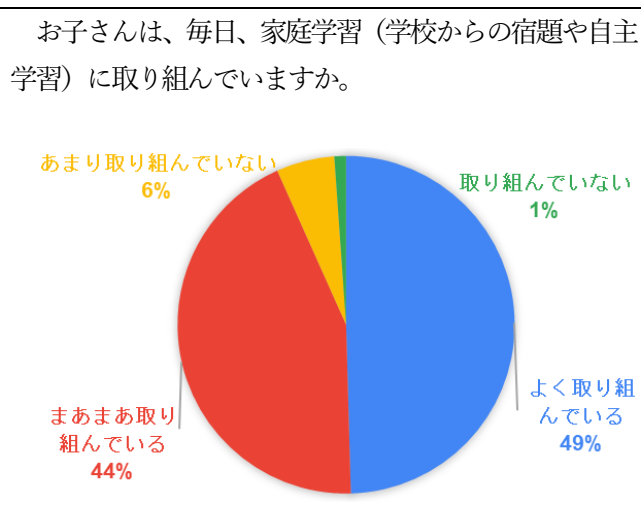
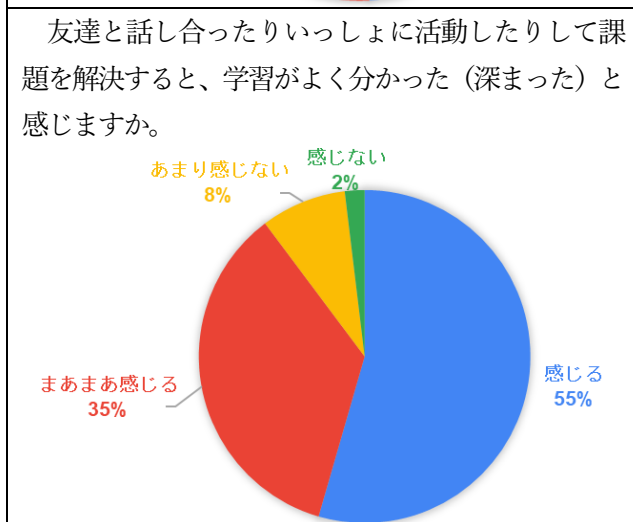
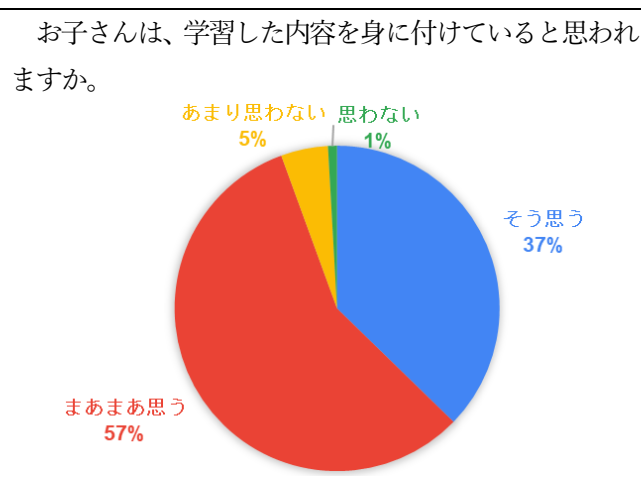
学習について 教育ビジョン：自分から学ぶ力

今年度は、「自分で考え 他者と関わり合い 学びを深めていく子」（自分から学ぶ力：自ら課題を見付け、多様な人々と協働し、主体的に課題解決する児童の育成）に重点を置き、指導を行っています。

<児童アンケート>



<保護者アンケート>



児童アンケートと保護者アンケートのいずれも、肯定的評価（「そう思う」と「まあまあ思う」の合計 等）が、およそ9割でした。子どもたちの日頃の頑張りが感じられると共に、保護者の皆様のご協力が後押ししていると考えられます。ありがとうございます。

4月実施された「全国学力・学習状況調査」では、当校の6年生は、2教科（国語、算数）が、共に全国平均、新潟市平均、新潟県平均を上回りました。

今後は、子どもたちが協働的な学びを通して学習をさらに深められるように、自力解決する時間や課題解決のための見通しの時間をしっかりと確保しながら指導していきたいと考えています。

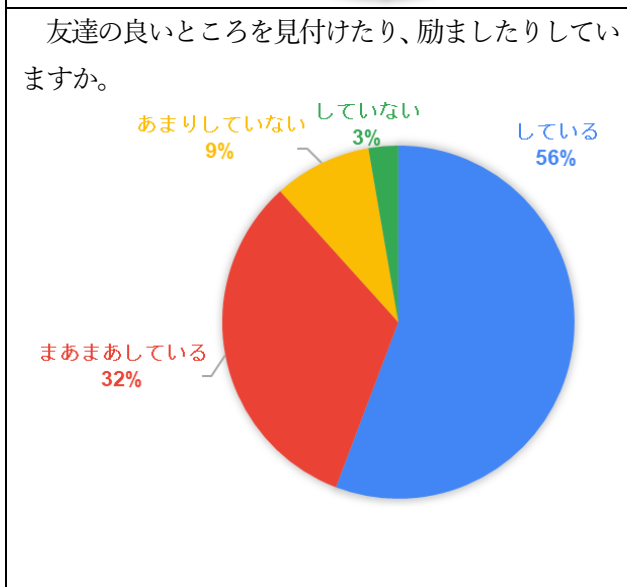
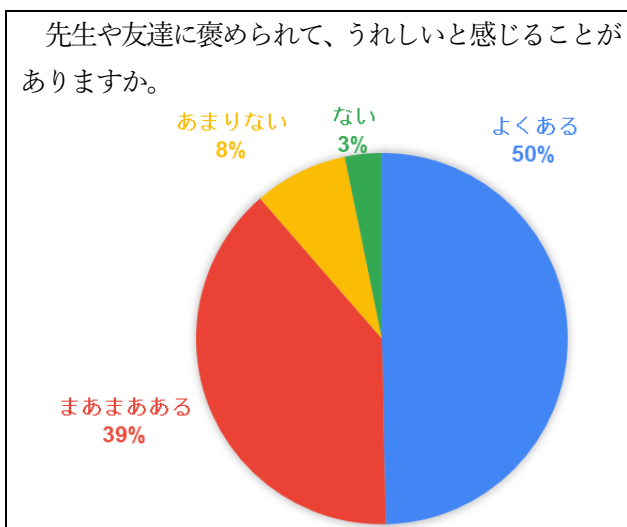
また、家庭学習については、子どもたちが自分で考え判断して進められるように、ロイロノートを活用するなどの支援を行います。

今後も、学校、家庭それぞれが、できることに取り組み、子どもたちの学習の力を伸ばしていきます。

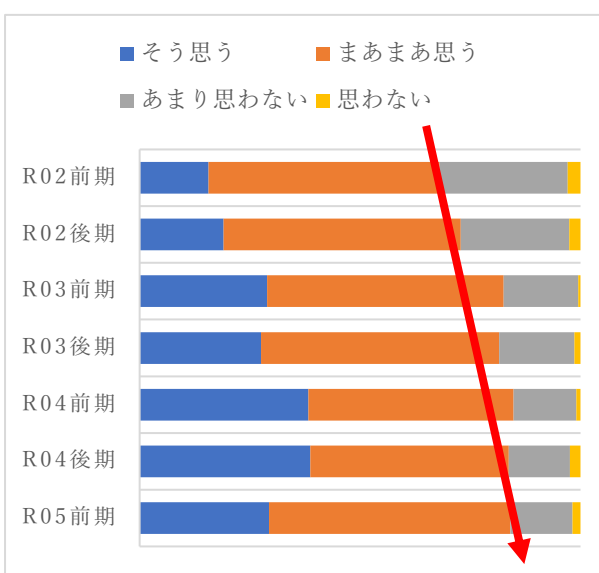
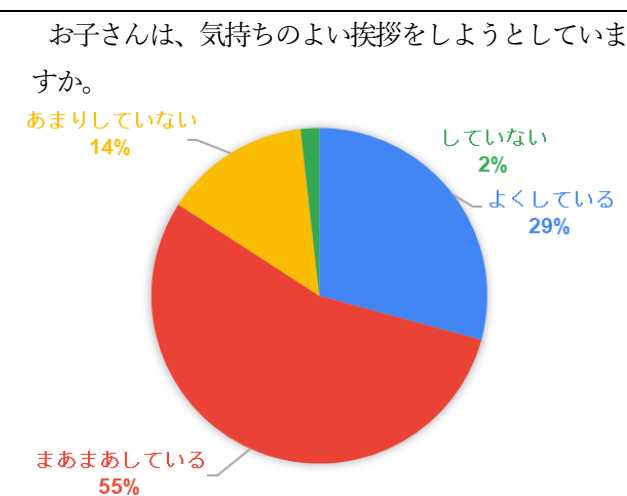
生活について 教育ビジョン：つながる力

今年度は、「自分の役割に気付き 進んで関わる子」（つながる力：相手の立場を考え、折り合いを付けながら、目標に向かって協力する児童の育成）に重点を置き、指導を行っています。

<児童アンケート>



<保護者アンケート>



児童アンケートの肯定的評価が、およそ9割でした。

挨拶については、これまでの結果と比較すると、肯定的評価の割合が年々高くなっていることが分かりました。

保護者の皆様からご覧になっても、進んで行動している子どもたちの様子が感じられているように思います。学校でも、例えば、授業中に困っている友達に積極的に声を掛けて様子が見られたり、以前の活動の経験を生かして発展させようとしたりする姿が多く見られています。

このときに、周囲の者（友達、保護者、教職員）がこれを価値付けて、子どもたちの自己有用感をいかに高められるかが大切になってきます。

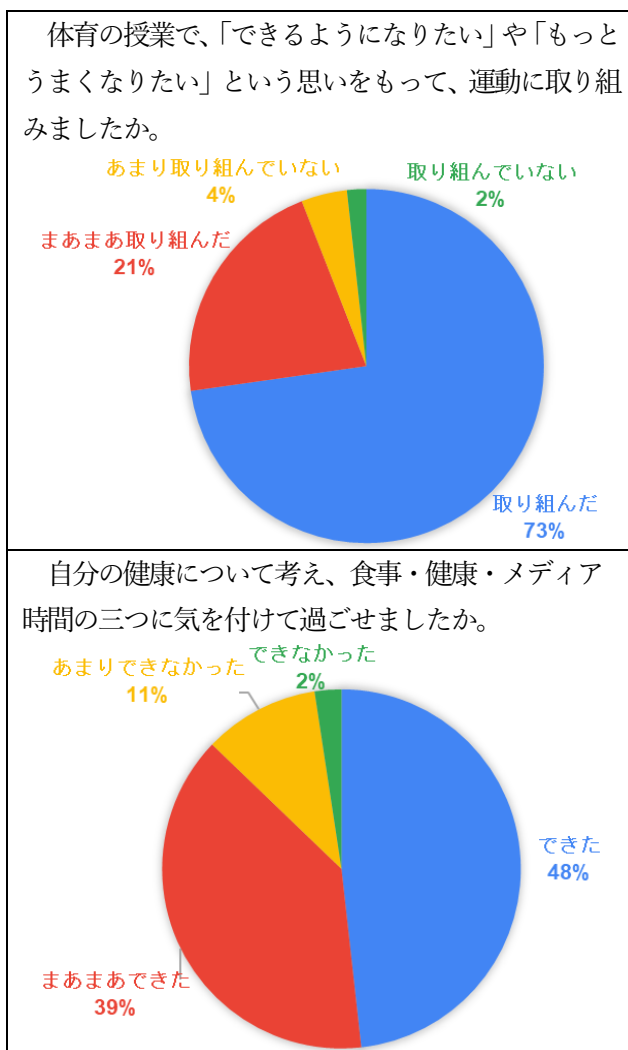
そういう意味で、「友達の良いところを見付けたり、励ましたりすること」について、半数以上の子どもが自信をもって「している」と回答していることは、望ましい姿であると言えます。

子どもたちが、周囲と自発的に関わる姿を促していくための取組を工夫していきます。

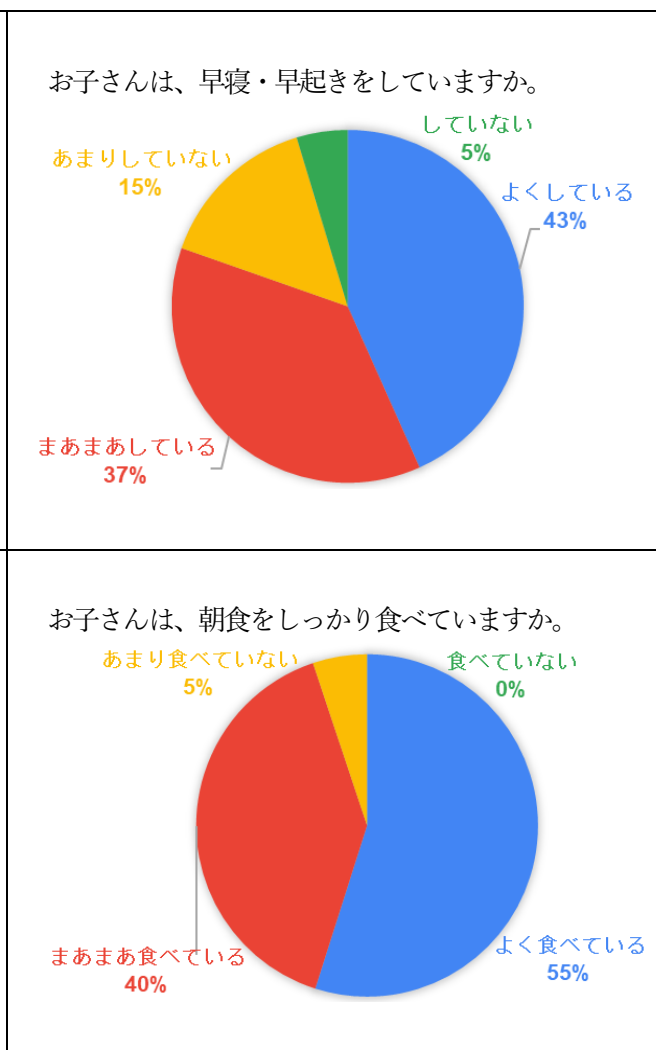
体力・健康について 教育ビジョン：やりぬく力

今年度は、「自ら運動に取り組む子 自らの健康について考える子」（やり抜く力：自分で目標を決めて、見通しをもって、諦めずに取り組む児童の育成）に重点を置き、指導を行っています。

<児童アンケート>



<保護者アンケート>



いずれの項目も、肯定的評価がおおよそ9割でした。

特に、体育の学習で、子どもたちが前向きな気持ちで取り組んでいる様子が見られました。一方児童アンケート「運動が好きです」、「体を動かして遊んだり運動・スポーツをしたりしています」について、肯定的評価の割合がこの3年間で減少傾向にありました。新型コロナウイルス禍の影響も考えられます。制限が緩和されたことを踏まえて、運動に苦手意識がある子どもたちも進んで体を動かすことができるように、働き掛けを工夫していきます。

健康面に関しては、ご家庭の協力が欠かせません。そういう意味で、「早寝・早起き」と「朝食」について、日頃からお子さんに働き掛けていただきありがとうございます。一方、児童アンケートから、平日に8時間以上睡眠できている児童の割合が年々減ってきています。登校後に不調を訴え、保健室を利用する子どもの数が増えてきていることと関連がありそうだと、学校では考えています。

家庭でメディアに触れる時間を含めて、子どもたちの生活リズムを整えることに力を入れていく必要があると考え、生活習慣に関わる指導を行っていききたいと思います。

その他

保護者アンケートの中でご意見をいただきました。ご紹介いたします。

(1) 学校の様子をお知らせすることについて

- ・ブログが少し見づらい。検索がしにくい。
- ・昨年のように学年だより等を HP から確認できるようにして頂きたいです。あれはとても便利でした。
- ・親がネットをあまりしないので、ホームページやブログをチェックする習慣がない。ぜひクラス便りを月1回でも良いので発行してもらいたい。
- ・クラスの様子がもう少しわかると嬉しいです。

ブログは、「学校生活の様子」としてまとめて公開していましたが、学年ごとの検索（お子さんの学年の様子を素早く見られるようにすること）が難しいということでした。学年検索ができるようにしました（「学校生活の様子」の他に、「1学年」「2学年」などの項目を追加しました）。また、女池小学校ホームページの「学校からのお知らせ」に、学校だより「広報めいけ」と月末の「学年だより」を載せています（「広報めいけ」6月16日配付、公開でお知らせしました）。ご利用ください。

さて、「学級だより」については、平成28年度以前は配付されていなかったことや近隣小学校の事例を参考にし、家庭での子どもたちの発話を促進していきたいという願いから、令和3年度から廃止に踏み切りました。併せて保護者の皆様にご理解をいただくことになりました。また、用紙代高騰が進んだことで、個別の確認が必要なもの（個別懇談の希望時間、参加の有無 等）を除き、学校からのお知らせを配信メールでお届けすることにいたしました。

学級の様子については、例えば、学習参観（10月）の後に計画されている学級懇談や個別懇談（11月）をご活用いただきたいと思います。また、平素から、電話や連絡帳でのお問い合わせも受け付けております。遠慮なく、ご相談ください。

今後も当校の教職員は、子どもたちの成長に寄与できるように、日々努力してまいります。

(2) 学校行事について

- ・学校では、リアルで能動的な学びや体験をたくさんしてほしいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
- ・スポーツDAYの5、6年生の競技ですが、騎馬戦も盛り上がっていましたが、やはりリレーが見たかったです。全員リレーを楽しみにしていたので、残念でした。
- ・遠足があるといいです。

「リアルで能動的な学びや体験」については、その通りだと考えています。一つ一つの教育活動がそのようなものになるように、全教職員で十分に検討し、準備をして臨んでいます。

学校行事は、「学習指導要領」に定められている教育活動です。教育活動は、育成すべき児童の姿を明確にし、計画します。その結果、今年度のスポーツDAYでは、「全員リレー」より「騎馬戦」の方が高い教育効果が得られると考えて実施いたしました。

遠足実施については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年度から実施していません。この3年間で、行事の見直しを行った結果、その他の行事の実施時期との兼ね合いで、計画や準備

にける時間の確保が難しい状況です（4月：年度始め、5月：スポーツ DAY、6月：修学旅行、7月：水泳授業と暑さ対策、9月：自然体験教室、10月：絵画展、11月：ミュージック DAY、12月：児童会祭り（女池っ子祭り）、1月以降は季節的にできない、2月：卒業を祝う会（児童会行事）、3月：1年間のまとめ、卒業式）。また、教職員の数が、昨年度に比べ今年度は3名減ったことで、児童の安全確保も問題になりました。一方で、今年度から校外学習を受け入れる施設が増えたことにより、出掛けやすくなりました。さらに、遠足と同様の教育効果が得られるように、例えば、12月に計画している「女池っ子祭り・なかよしフェスティバル」では、異学年児童で編成した縦割り班（当校では「なかよし班」）での活動を行います。

子どもたちが、生き生きと活動する姿が見られることを期待しています。

たくさんの学びが得られるように、子どもたちへの働き掛けを引き続き行います。

（3）児童の指導について

- ・クラスで乱暴な言葉や行動を取るお友達がいると最近良く聞く機会があり、先生の注意も届かないようで心配しています。大きなケガや恐がって学校に行きたくないとならないかも心配なので、しっかり対応して頂きたいです。
- ・学習内容が本人にとっては簡単すぎて、算数・国語の授業はそれほど面白くないとのことですが、生活の授業や体育、休み時間が楽しく、総合するといやがることもなく学校に通えているようです。

子どもたちが安心して過ごすことができる学校であることは、とても大切なことです。そのため、いじめ、暴力といった問題行動には、毅然と対応いたします。同時に、教職員は、このような問題行動の背景の理解に努め、適切な行動が身に付けられるような指導を常に心掛けています。併せて、全校体制で子どもたちを支えるために、校内での情報交換を密に行い、担任以外でも積極的に声を掛ける、指導するといった取組を行っています。学年の実態に応じて、学年で一緒に活動したり、教科または単元ごとに指導する教職員を入れ替えたりしているのが、これに当てはまります。

子どもは、日々変化し、成長していきます。保護者の皆様には、ご自分のお子さんだけでなく、女池小学校の子どもたちを、温かい気持ちで見守っていただけると有難いと思います。

（4）学習用端末（iPad）の利用と家庭学習について

- ・学校のタブレットの使い方をもう一度確認、徹底していただきたい。
- ・なぜ毎日タブレットを持ち帰るのか、学校に置いておくことはしないのかが疑問です。
- ・学校のiPadでアプリのゲームをすごくしているのですか、インストールアプリは推奨アプリとか、インストールOKなものを明確にして欲しいです。
- ・ゲームばかりで自学をしようとせず、自学よりもゲームをする時間が長く宿題量を増やしてほしいと思う。
- ・ゲーム機器はアプリで時間を管理して守ってやっているが、学校のiPadは設定が出来ず、親からの管理が出来ずにほとんど困り果てている。「自分で使う時間を管理できるよう」という方針らしいが、大人でさえ、なかなかスマホ等の時間管理が難しいのに、子供に自分の意思でというのはいかがなものかと疑問に感じる。
- ・質問8※チャット・インターネットの制限、家庭での使い方の約束について、学校より貸与されているタブレットは家庭ではこういった使用法を想定されているのでしょうか。学習アプリ以外にも動画の閲

覧等もできるようですが、ゲーム等を制限してもタブレットで同様のことをしているのでは?と感ずることがあります。

- ・8について ルールは決めているが守られていないのが現状です。
- ・昨年の出来事です、タブレットを用いた授業の参観中、授業とは全く関係のないネット検索やアプリを開いて眺めている子がクラスで数人いて驚きました。本人の意識の問題もあるかと思いますが、授業でのタブレット使用に少し不安を覚えました。指導や授業中の利用制限などできましたら対応願いたいと思っています。

- ・宿題をやリたがらず、手を焼いています
- ・「自学 1P」という宿題が漠然としていて毎日困っている様です。宿題に取り掛かるまでの時間も長いです。市販のドリルや塾での学習も自学として良いのでしょうか。学校側は何を目的に「自学」を課されているのか、どの様に取り組めば良いのかを、具体的にご教示頂ければ幸いです。
- ・宿題は出しても、確認しているのかどうか。
- ・自主学习をがんばってもハンコしかもらえないので子どものやる気が低下しています。ノートの返却が次の日になったり、簡単なコメントでも良いので一言書いてもらえると、また自主的に取り組むかと思ひます。よろしくお願い致します。

学習用端末 (iPad) については、導入時から一貫して「新潟市立学校GIGAスクール構想推進ガイドライン」(最新は、第4版 令和5年3月27日) に沿って、発達段階に応じて、継続して指導に当たっています。今後も、「新潟市GIGA宣言」を軸にして、推進してまいります。ご家庭においては、「家庭の約束」(女池小学校で作成)、「新潟市学習用iPad利用の確認書」(年度初めに家庭からご提出) を改めてご覧いただき、お子さんの成長に合わせたご指導をお願いいたします。

詳しくは、「新潟市教育委員会『GIGASUPPORTWEB』」(<https://niigata-giga.info/>) をご参照ください。持ち帰りや児童生徒の「やらかし」(ご指摘いただいたような授業中の不適切な使用など、新潟市では「やらかし」として、起こりうることとして、その後の指導に重点を置いています) について解説されています。特に、「職員研修」の中で記載されている「2022年1月27日 新潟市における『情報モラル、デジタルシティズンシップの考え方』」が参考になると思います。アプリケーションのインストールについては、mobiApps (モビアップス) やL-gate (エルゲート) に表示されているものは、原則、教育委員会が推奨するものですので、インストールは可能です。ご安心ください。ただし、インストールする際の端末の容量(空き容量が少なくなって端末の動作が遅くなって学習に十分に利用できない)、アプリケーションの整理(消してしまう、保存した場所が分からなくなる) などについて、子どもたちの意識や技能が高まっていない実態が見られます。当面の間、学年ごとにインストールするアプリケーションを決めたり、学習に必要でなくなった際に削除させたりする指導を行っています。

ご家庭での取り扱いでお困りのことがありましたら、すぐに学校までご相談ください。

家庭学習については、新潟市教育委員会が作成した「家庭学習のススメ」を参考して、当校では女池小学校版「家庭学習のすすめ」を作成し、これに基いて家庭で取り組んでいただいています。家庭生活の中で、宿題や予習・復習という形で学習を補うことにより、子どもたちの学びが連続し、学習内容を確実に定着させたいという思いが込められています。

家庭学習の内容としては、①宿題、②予習・復習、③自主的な学習の三つが柱になっています。量的な目標（１日１ページ 等）は、近隣小学校の取組を参考にして、当校の児童の実態と照らし合わせて、学年ごとに毎年度検討して設定しています。「自学」が上手にできるようになるために、これまでも、必要に応じて児童の取組を紹介し合ったり、取組例を提示したりしてきました。今後も、提出状況の確認や点検、返却方法を含め、校内でさらに充実させていきます。

ご家庭では、これからも、時間の確保、保護者の方の温かい見守りにご協力をお願いいたします。学校でも随時工夫してまいります。

参考:新潟市ホームページ「家庭学習のススメ」

https://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/sho_chu_school/home/index.html

(5) マスクの着用について

・給食配膳時のマスク着用について。コロナ以前からの指導との事ですが、短時間のためにマスクを購入し持たせる事が負担に感じます。給食当番が付けるのは分かりますが、他の児童にも着用の指示をするのはどうなのでしょう。任意にしてもらえるよう検討をお願いしたいです。

当校では、新型コロナウイルス感染症流行以前から給食準備の際に、衛生上の観点からマスクの着用を指導し、保護者の皆様にご準備いただくようお願いしてきました。併せて、配膳時には、子どもたちが密になる状況があり、感染拡大の心配がまだあります。従って、給食配膳時のマスク着用の指導を継続いたします。

マスクは、不織布のものではなく、洗って再利用できる布マスクで構いません。また、普段からマスクを着用している場合は、給食配膳時専用のマスクを用意するという必要はありません。

ご協力をお願いいたします。

(6) アンケートの実施方法について

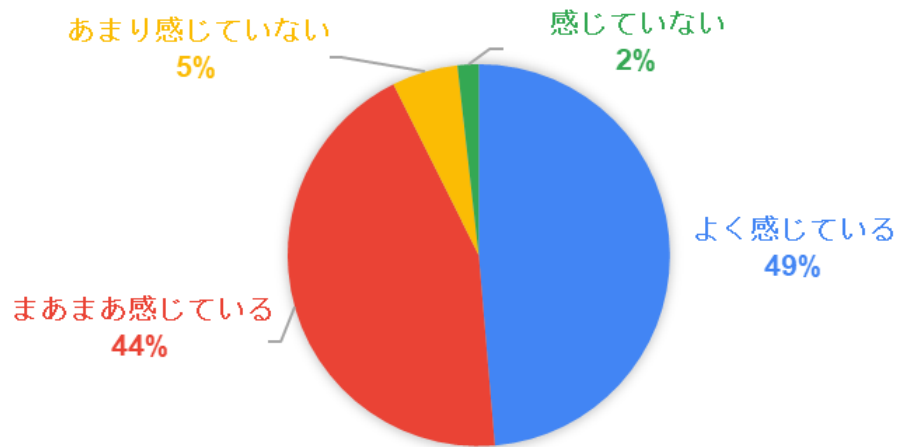
・回答したけど、家での学習など基準がわからないのでまあまあしているとしかいいようがない。
・8について、アンケートの集計結果が欲しいです。

分かりやすい設問にすることは必要なことです。今後のアンケートで工夫いたします。

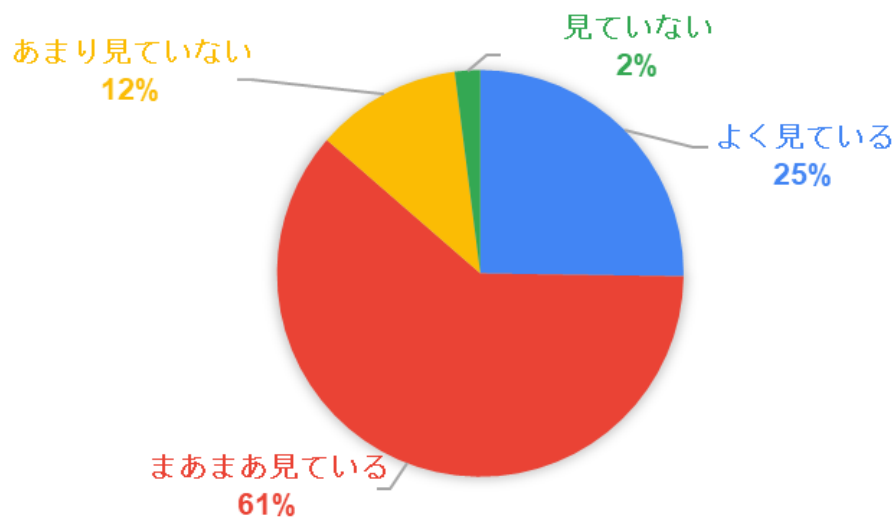
次回は、11月下旬に予定しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

上記までにご紹介した以外の保護者アンケート結果は、以下にお示しいたします。

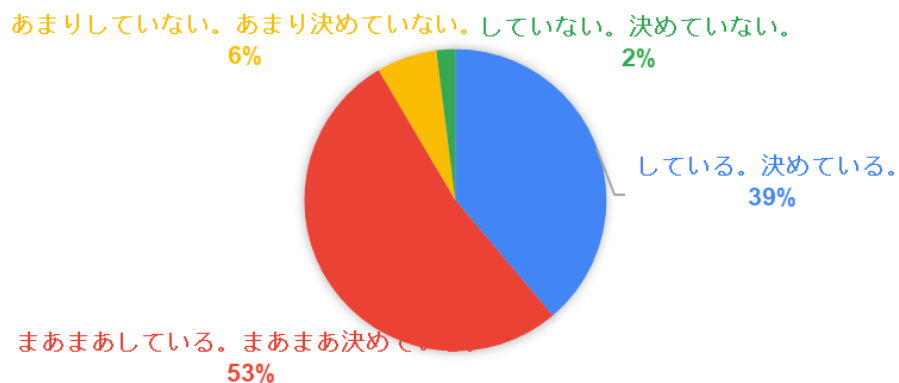
学校が楽しい



学校だより、ホームページ、ブログ、配信メール



チャット、インターネットの制限 家庭内での使い方の約束



終わりに

保護者アンケートを通して、保護者の皆様から実直なご意見をお寄せいただきました。
上述のご意見の他に、私たち教職員の励みとなるご意見もいただきました。

「先生達に 手厚くフォローして頂き、毎日 元気に 学校へ通えています。有難うございます!!」
「先生&お友達に恵まれ、毎日 楽しく学校に通っています。有難うございます!!」
「頑張って取り組んだことに対して、必ず認めて褒めてくださるので学習意欲が高まっているように感じます。以前に比して穏やかに過ごせるようになりました。今後ともよろしくお願い致します。」
「担任の先生が親身になってくださり、楽しく学校に通えています。」

ご多用のところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

これらのことは、10月16日に行われた「学校運営協議会（コミュニティ・スクール会議）」で、委員の皆様にも見ていただきました。

ここで、令和5年度（今年度）から今後5年間の国の教育政策全体の方向性や目標、施策などを定めた教育振興基本計画（6月16日閣議決定）をご紹介します。平成18年に全面改正された教育基本法に基づき、政府が策定する教育に関する総合計画です。

子どもたちに育みたい資質・能力についてまとめられています。

2つのコンセプト

持続可能な社会の 創り手の育成

- 将来の予測が困難な時代に、未来に向けて自らが社会の創り手となり、持続可能な社会を維持・発展させていく人材を育てる
- 主体性、リーダーシップ、創造力、課題設定・解決能力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

日本社会に根差した ウェルビーイングの向上

- 多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるよう、教育を通じてウェルビーイングを向上
- 幸福感、学校や地域でのつながり、協働性、利他性、多様性への理解、社会貢献意識、自己肯定感、自己実現等を調和的・一体的に育む

子どもたちの成長には、家庭と学校との連携は欠かせません。今後さらに、連携が密になるよう、教職員一同努めてまいります。よろしくお願いいたします。

ご意見やご感想、ご不明な点がございましたら、以下の担当までお知らせください。

＜担当＞新潟市立女池小学校

教務主任 江端 卓

025-285-6795

< 11月の予定 >

日	月	火	水	木	金	土
			1 創立150周年 記念式典 市小研の日 4時間授業	2	3 文化の日 (祝日)	4
5	6 ハートチェック タイム (~11/24) 諸校費振替日	7 4時間授業 (5学年以外) 就学時健康診断 係児童打合せ (5学年)	8 3時間授業 就学時健康診断	9 5時間授業	10 スマイル教室 校外学習	11
12	13 元気チェック週間 (~11/17)	14 スマイル教室 3校交流会 クラブ活動 今年度最終	15 フッ化物洗口 1学年 体験型安全教室 なかよしタイム	16 1学年 体験型安全教室 2学年校外学習	17 1学年校外学習	18
19	20	21	22 創立150周年記念 ミュージックDAY	23 勤労感謝の日 (祝日)	24 防災訓練 (不審者侵入対応)	25
26	27 4時間授業 個別懇談	28 4時間授業 個別懇談	29 フッ化物洗口 4時間授業 個別懇談	30 4時間授業 個別懇談		